



2025 年 6 月 9 日

各 位

会 社 名 ミ ラ イ ア ル 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 兵 部 匡 俊
(コード：4 2 3 8 東証スタンダード)
問 合 せ 先 経 営 企 画 部 羽 山 哲 生
電 話 番 号 0 3 (3 9 8 6) 3 7 8 2

2026 年 1 月期第 2 四半期累計期間 連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

未公表でありました 2026 年 1 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想及び配当予想を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026 年 1 月期第 2 四半期（累計）の連結業績予想（2025 年 2 月 1 日～2025 年 7 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	-	-	-	-	-
今回修正予想 (B)	6,300	260	280	215	23.80
増 減 額 (B-A)	-	-	-	-	
増 減 率 (%)	-	-	-	-	
(参考) 2025 年 1 月 期第 2 四半期実績	7,069	834	871	603	66.95

2. 2026 年 1 月期第 2 四半期（累計）の連結業績予想の開示理由

第 2 四半期累計期間の連結業績予想につきましては、2025 年 3 月 10 日の決算発表時において合理的な業績予想の算定が困難であったことから未公表としておりましたが、現時点での入手可能な情報に基づいて予想値の算出が可能となったため、第 2 四半期累計期間の連結業績予想を公表いたします。

第 2 四半期累計期間の連結売上高につきましては、プラスチック成形事業は関連する半導体市場において先端品の需要は好調な一方で、スマートフォンやパソコン等の民生品の需要回復にはある程度の時間を要するものと見込まれます。成形機事業につきましては、国内外の設備投資需要が緩やかに回復し、顧客からの設備仕様の変更等も完了したこともあり、受注も緩やかに回復していくものと見込まれます。その結果、連結売上高は 6,300 百万円となる見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましては、売上高減少による工場稼働率の低下や減価償却費の増加等の影響もあり、前年同期に対し減益となる見込みであります。

3. 配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合計
前 回 発 表 予 想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今 回 発 表 予 想	10.00	—	—
前期実績 (2025 年 1 月期)	20.00	20.00	40.00

※現時点において2026年1月期の1株あたり期末配当金については未定であります。

4. 配当予想の開示理由

配当予想につきましては、株主の皆様に対する利益還元と財務の安全性を重要な施策として位置付けており、財務体質の強化を図り資金需要に備えたうえで、業績や経営状況を総合的に勘案し実施してまいりたいと考えております。

つきましては、第2四半期末を基準日とする配当（中間配当）は1株当たり10円とさせていただきます。

※上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上